



## APPENDIX **E**

# Cisco Emergency Responder の Admin Utility Web インターフェイス

次のトピックでは、Cisco Emergency Responder (Emergency Responder) Admin Utility Web インターフェイスのページ上のフィールドについて説明します。

- 「[Cisco Unified CM のバージョンの更新](#)」 (P.E-1)
- 「[Update Cluster DB Host](#)」 (P.E-2)

## Cisco Unified CM のバージョンの更新

[Update]>[CUCM] を選択すると、[Update Unified CM Version] ページが表示されます。

### 許可の要件

このページにアクセスするには、システム管理者権限が必要です。

### 説明

[Upgrade Unified CM Version] ページは、異なるバージョンの Cisco Unified Communications Manager にアップグレードするために使用します。

表 E-1 で [Upgrade CCM Version] ページについて説明します。

表 E-1 [Upgrade CCM Version] ページ

| フィールド  | 説明   |
|--|--|
| Status   | 現在の Cisco Unified Communications Manager バージョンが表示されます。                         |
| <b>Cisco Unified CM Version Details</b>                            |  |
| Choose the Cisco Unified Communications Manager Version to Upgrade | プルダウンメニューを使用して、アップグレード対象の Cisco Unified Communications Manager version を選択します。 |

表 E-1 [Upgrade CCM Version] ページ (続き)

| フィールド        | 説明  |
|--------------|---|
| [Go] ボタン     | [Go] をクリックしてアップグレードプロセスを開始します。<br><br>(注) Publisher ノードと Subscriber ノードで個別に Cisco Unified CM バージョンを変更します。 |
| [Cancel] ボタン | Cisco Unified Communications Manager のアップグレードをキャンセルします。   |

## 関連項目

- 「Cisco Unified Communications Manager のバージョンの変更」 (P.9-1)

## Update Cluster DB Host

[Update]>[Cluster DB Host] を選択すると、[Update Cluster DB Host] ページが表示されます。

## 許可の要件

このページにアクセスするには、システム管理者権限が必要です。

## 説明

[Update Cluster DB Host] ページは、新しいサーバを Emergency Responder のクラスタ データベース ホスト サーバとして指定するために使用します。

表 E-2 で [Update Cluster DB Host] ページについて説明します。

表 E-2 [Update Cluster DB Host] ページ

| フィールド                          | 説明   |
|--------------------------------|--|
| <b>Status</b>                  | 現在のクラスタ データベース ホストの名前が表示されます   |
| <b>Cluster DB Host Details</b> |  |
| ClusterDB Hostname/IP Address  | 新しいクラスタ データベース ホストのホスト名 (DNS が設定されている場合) または IP アドレスを入力します。<br><br>(注) クラスタが複数のドメインに分散している場合、完全修飾ホスト名を入力します。 |
| Password                       | 新しいクラスタ データベース ホストのパスワードを入力します   |
| Confirm Password               | 新しいクラスタ データベース ホストのパスワードを再入力します。   |

表 E-2 [Update Cluster DB Host] ページ (続き)

| フィールド        | 説明  |
|--------------|---|
| [Go] ボタン     | <p>[Go] ボタンをクリックし、新しいサーバをクラスタ データベース ホストとして指定します。</p> <p>(注) Emergency Responder Cluster DB ホストの詳細が更新されます。この変更を有効にするには、Emergency Responder サービスを再起動する必要があります。Emergency Responder のパブリッシャ サーバおよびサブスクリバサーバをリブートして、Emergency Responder サービスを再起動してください。他のサービスが IP アドレスをキャッシュしているため、Emergency Responder サービスを再起動するだけでは機能しません。</p> <p>これにより、このサーバグループの Emergency Responder Cluster DB ホストの詳細のみが更新されます。この Emergency Responder クラスタの他のサーバは自動的に更新されません。詳細については、「<a href="#">Cisco Emergency Responder クラスタ データベース ホストの詳細の更新</a>」(P.9-2) を参照してください。</p> |
| [Cancel] ボタン | Update Cluster DB Host 操作をキャンセルします。   |

**関連項目**

- 「[8.6 Cisco Emergency Responder クラスタおよびクラスタ DB ホスト](#)」(P.4-28)
- 「[Cisco Emergency Responder クラスタ データベース ホストの詳細の更新](#)」(P.9-2)

■ Update Cluster DB Host